

栃木県の経済活性化を考える（１）

－民間でできることは民間に－

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：栃木県の経済活性化を考える上で、一番大事なことは何ですか。

A：規制改革をし、今まで国や地方公共団体で行っていた仕事の大半を民間企業や NPO、ボランティア団体に行わせること。これが経済活性化のために最も大事かと考えます。

Q：民間企業や NPO、ボランティア団体に国や地方自治体で行ってきた仕事を委ねて不都合はありませんか。

A：あらかじめやっていけない事を明確に決定し、法律の条文に罰則付きで書き記し、法律違反をした場合に、公平・厳正に法律を適用すればよいだけの話で、まったく不都合はありません。

Q：公務員の方が優れていて民間企業や NPO、ボランティア団体に属する人の方が劣っているから委ねられないという考えがあるようですが……。

A：公務員の皆さんには失業という概念がありません。（失業という考えがそもそもないため雇用保険もないのかもしれませんが。）余程の原因がない限り公務員は定年前に退職を迫られることはないと思われます。

民間企業は、不渡手形が 2 回出れば会社は倒産ということになり、多くの人が職を失うことが多いようです。つまり、借金を増やして設備をし、人を雇い、売り上げを増やそうとしても売り上げが思うように伸びないと借金の返済や人件費や様々な経費の支払いが困難になります。追加の借金ができなくなれば、お金が回らなく、不渡手形を出すことになりいろいろな形での倒産ということになります。会社が倒産すれば失業の人も増えるということで、民間会社の人は、自分の会社が倒産しないように、自分が失業しないようにとありとあらゆる創意工夫をするのが普通です。

ところが、公務員や外郭団体の人たちは借金が増えても何とも思わないようにすら私には思えます。たとえば、栃木県の県の借金である「県債」残高は、平成 4 年度で 4000 億円弱であったものが、平成 14 年度で 1 兆円弱と 6000 億円（3 倍弱）増えています。（税収が減り、予算規模が対前年で 3 %減っていてもいます。）収入が少しずつ減っているのに借金を 10 年で 3 倍近く増やし、他の県よりはまだまだしと考えることは、民間企業では思いも及ばぬことです。

Q：なぜこのようなことになってしまったのでしょうか。

A：OECD(経済協力開発機構)やアメリカをはじめ諸外国から厳しく指摘されている通り、国や地方自治体が、自らの手で行っている公共サービスがあまりにも不効率、非能率に行われていて、金食い虫(TAX EATER)になっていることが一つ。

第二に、ありとあらゆる規制を張り巡らせ、役人が取り締まり、民間企業や NPO、ボランティア団体に自由に仕事をさせないことがあげられます。

第三に、第三セクターや外郭団体に仕事をさせ、民間企業や NPO、ボランティア団体にさせないことがあげられます。

Q：なぜ、元公務員の方が第三セクターや外郭団体の幹部として天下ると税金を補助金の形でいくらかつぎ込んでも赤字が減らず逆に累積するのですか。

A：民間企業の社長は会社の借金の個人保証人として借金が返せなければ会社共々自己破産せざるを得ない。歯を食いしばって借金をできるだけ減らしながら経費を支払い、売り上げを増やし、会社存続と雇用の安定のため未来に向けての投資を考えるものです。365 日寝ても醒めても借金を減らすこと、つまり倒産しないため会社の経営のことを考え続けるのが普通の民間企業の経営幹部です。しかし、外郭団体の天下り幹部にはこの意識がほとんどといってよいくらいない。これがあらゆる第三セクターや外郭団体の経営悪化のすべての原因と私は思います。

Q：ではどうしたらよいのですか。

A：国、県、市町村のあらゆる外郭団体の職員、は徹底的に「公募制」にすべきです。

Q：本当はどうしたらよいのですか。

A：「第 3 セクター」や「外郭団体」は、早急にすべて廃止し民間企業や NPO、ボランティア団体にその仕事をさせてもらいたい。税金など補助金という形で 1 円も投入しなくてもよいから、「第三セクター」や「外郭団体」でやっている仕事を開放してもらいたい。公務員の方々ももちろん民間人、NPO、ボランティアとして公共サービスに自由に参入できますので失業率はそれほど上昇しないと思います。

Q：最後に一言どうぞ。

A：ワーク・シェアリングという言葉がありますが、これからは、公務員の方も民間人と同じいたみを分かち合うことも必要です。経済政策や財政政策の失敗のため国も自治体も考えられないような回復不可能な債務をこの 10 年で残してしまいました。日本や日本の自治体はデフォルト(債務免除)を選択したのだとアメリカの共和党系の最大のシンクタンク AEI などに言われています。

あとは、「徳政令」の研究しかないというのではあまりにも無為無策で将来に禍根を残します。言いにくいことですが今回だけは公務員の方にもしばらくのご辛抱をお願いしたく希望します。